

投票しよう！過半数代表者選出選挙が実施されます。

4月から過半数組合を目指し、加入拡大に力を入れてきました。おかげさまで附属病院事業場では過半数組合を達成することができました。しかし、黒髪地区事業場、本荘・大江地区事業場、京町地区事業場は過半数組合を作ることはできませんでした。この3事業場では過半数代表を選出する選挙が行われることとなり、11月20日(木)に過半数代表者選挙の公示が行われます。

過半数代表者は、就業規則に意見を述べ、三六協定に代表される労使協定を結ぶ権限等が与えられ、私たちの労働条件を決定する重要な役割を果たします。過半数代表者の選出は労働者にとって重要な意味を持っているのです。

熊本大学教職員組合は黒髪地区事業場において**万羽晴夫氏**(教育学部：助教授)、本荘・大江事業場において**二科安三氏**(医学薬学研究部：助教授)を**推薦**いたします。

選挙(単数立候補の場合は信任投票)は下記の日時・場所で行われます。あなたの大切な一票を投票してください。

<<過半数代表者選挙>>

日時：11月27日(木)午前9時～午後5時

投票場所：黒髪事業場：学生部多目的会議室

本荘・大江事業場：医学部基礎第一会議室及び薬学部会議室

京町事業所：教育学部附属小学校大会議室

11月27日(木)にどうしても都合がつかないという方は、不在者投票しましょう。

日時・場所は下記の通りです。

<<不在者投票>>

日時：11月21日(金)～11月26日(水)午前9時～午後5時

投票場所：黒髪事業場：総務部人事課職員係

本荘・大江事業場：医学・薬学事務部総務課職員係

京町事業場：教育学部附属学校事務係(小学校担当)

黒髪事業場 万羽 晴夫(教育学部：助教授)

今回、教職員組合の推薦を受け、黒髪事業場の「過半数代表者」に立候補することになりました。

今日、黒髪事業所では、教職員組合は労働者の過半数を組織していません。そうした現状の中で、労働基準法上必要とされる過半数代表者は、使用者との間で結ばれる多くの労使協定の締結当事者になるほか、就業規則の作成・変更の際には意見を述べるのが求められています。働く労働者の代表として全力を挙げて職務を果たしていきたいと思っています。その際、教職員組合の協力や支援を受けることはさることながら、本部事務局の真摯な協力や大学で働く多くの人々の知恵をお借りして、よりよい大学づくり、働きやすい職場づくりに力を尽くしていきたいと思っています。

最後に、教職員組合が多くの労働者を組織し、一日も早く過半数組合となり、このような過半数代表者を選ぶ選挙が不要になることを願っています。

プロフィール 1993・2003年度 熊本大学教職員組合執行委員長
1995・1996年度 全大教九州事務局長

本荘・大江事業場 二科 安三(医学薬学研究部：助教授)

組合の推薦を受け、本荘・大江事業場の<過半数代表者>に立候補することになりました。事業場の組合が過半数を組織していない現在、過半数代表者は多くの労使協定事項の締結当事者になるほか、就業規則の作成・変更の場合に意見を述べるなど、その務めは責任の重いものだと思います。未知領域で不安なことだらけですが、労働条件の維持・改善をめざし、組合の協力・支援を受け役に当たることで、よりよい大学の構築に少しでも役立てればと考えています。

組合では目下、過半数組合を目指した取り組みがなされています。すみやかに過半数組織化が実現し、今後この選挙が不要になることを願っています。

プロフィール 1995年度 熊本大学教職員組合執行委員長

赤煉瓦

熊本大学教職員組合

No.19
2003.11.20

内線:3529 FAX:346-1247
ku-kyoso@mx7.tiki.ne.jp
<http://ww7.tiki.ne.jp/~ku-kyoso/>